

製品仕様書		承認	確認	作成
				
型録番号	KC1130H・KC1135H・KC1136H		極 配 置	
製品名	抜止形 OA パラタップ (8ヶ口) コードセット			
定格	接地形 2P 15A 125V			
索 引				
1. 適用範囲				1 頁
2. 型録番号, 品名, 定格及び電気用品安全法				1 頁
3. 外観, 構造, 寸法, 材料及び色相				1 頁
3.1. 外観				//
3.2. 構造				//
3.3. 寸法				//
3.4. 材料				//
3.5. 色相				//
4. 性能				1 頁
4.1. 電気的性能				1 頁
4.1.1. 絶縁抵抗				//
4.1.2. 耐電圧				2 頁
4.1.3. 接触抵抗				//
4.1.4. 温度上昇				//
4.1.5. 開閉				//
4.2. 機械的性能				2 頁
4.2.1. 外郭強度				//
4.2.2. 引張荷重				//
4.2.3. コード引止部の強度				//
4.3. 耐熱性能				2 頁
5. 包装表示				2 頁
6. 関連規格				3 頁
7. 組立図面				別紙
No19-4-1	作成年月日	'18年 5月 15日	改定年月日	'19年 6月 24日

4.1.2. 耐電圧

4.1.1 項の試験部に 50HZ、又は 60HZ のほぼ正弦波に近い交流電圧 1250V を 1 分間加圧したときこれに耐えること。

4.1.3. 接触抵抗

通常の使用状態に於いて、接地極刃受と対応するプラグの接地極刃との接触抵抗は 50mΩ 以下であること。

4.1.4. 温度上昇

通常の使用状態に於いて、定格電流 15A を通電し、温度がほぼ一定となったとき、刃受部の最高温度上昇値は 30℃以下であること。

なお、この試験は開閉試験前後に行なう。

4.1.5. 開閉

通常の使用状態に於いて、1.5 倍の電流の 22.5A 125V 力率約 1 を通電し、毎分 20 回の割合で連続 100 回の開閉を行ったとき、極間短絡その他使用上有害な故障が生じないこと。

4.2. 機械的性能

4.2.1. 外郭強度

通常の使用状態に於いて、厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、徐々に押圧荷重を加え、600N に達したときから 1 分間その値に保持したのち、荷重を取り去ったとき、外郭の破損その他使用上有害な故障が生じないこと。

4.2.2. 引張荷重

以下の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障が生じないこと。

(a) 本体に対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 100N の引張荷重を連続して 1 分間加える。

(b) コードと本体との間に 100N の引張荷重を連続して 1 分間加える。

4.2.3. コード引止部の強度

コードの引出方向に真直にコードと本体の間に徐々に引張荷重を加え、90N で 1 秒間の操作を 25 回行った時、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2mm 以下であること。

4.3. 耐熱性能

80℃±3℃の恒温槽内に入れ、7 時間経過ののち取り出し自然に室温まで冷却し点検したとき軟化、変形、膨れ、その他使用上有害な異常が生じないこと。

5. 包装表示

表示事項は、型録番号、品名、定格、数量及び社名等から構成している。

6. 関連規格

JISC8303 配線用差込接続器
JISC8306 配線器具の試験方法
電気用品安全法

以上